「地方銀行フードセレク

9

社が出展し、10,323 当日は日本全国から61

ション」

とは、

当行をはじ

名の方が来場されました。

県内からは健康食品や菓

行のネットワークを活か

子、

製麺、

畜産加工品、

泡

全国に向けた販路拡大

盛など当行のお取引先13社

を提供して参ります 業の課題解決に有益な情報 めとする全国の

地方銀行39

都台

東区

有明)

にて、

2012」を開催致しまし

談会です

材のプロ」を対象にした商 テーマを食材に絞った「食

方銀行フードセレクション

ション㈱と共同で、201 リッキービジネスソリュー

2年10月23日・24日の両日

に東京ビッグサイト

(東京 地地

報

収集の場を提供する、

担当バイヤーとの商談や情 を求める仕入れ企業の食品 む全国の

地方銀行39行と

業および団体と、 を希望する「食」

かで、

安全でおいしい食材

琉球銀行では、

当行を含

関連の企 地域色豊

ン201

フード・セレクション201 出展記者会見 10月23日 · 24日開催(全

した。 非常に高い商談会になりま 内企業の販路拡大支援を継 た食材の普及促進を目指し 琉球銀行では、 ールス話法等のレベルが りゅう 地域の特性を活か **2**期 今後も県

ムを展開しました

琉球銀行では、

今後とも

年10月10日

〕沖縄

県立博

物

※表上の値は各項目とも切り捨て表示です。

開

終了し「修了式」を開催致 9月4日をもって全過程を 者や後継者・経営幹部向け ル」について、2012年 に開講した「第2期りゅう ました。 んマネジメントスクー 琉球銀行では、 企業経営

ぎ

クー を体系的に学ぶビジネスス など企業経営に必要な知 論 トスクール」とは、 「りゅうぎんマネジメン ・ルで、 人事組織論・財務理論 全7回10講座を 経営理

が3年目となった今年 多くの来場者と 当行の 4月からの半年間に渡って 開催し、95名の方に参加 ただきました。

参加

出展企業向け事前勉強

相談会を2回開 前年にも増し

が出展し、

談を行いました。

ſί るエステー株の鈴木喬会長 のスペシャリストをお迎え じめとした、 者の國貞克則先生などをは ローバルニッチ戦略を掲げ 「財務3表一体理解法」著 講 ベストセラーとなった より実践的なプログラ 単なる座学に留まらな 師 陣に は、 各分野の一流 独自 の

ともあり、

出展各社のディ

催するなど、 会を3回、

て事前準備に取り組んだこ

スプレイや商品デザイン、

受講者様の経営知識向上の キュラムを企画していく予 ため、 さらに充実したカリ

座室)にて、 致しました。セミナーでは 介護経営セミナー」を開 者様を対象に「りゅうぎん 進出を検討されている事業 護事業者及び介護事業へ 館・美術館 (1F博物館講 医療機関・介 催 の



りゅうぎん介護セミナ

琉球銀行の貸出金の93.8%は、県内のお客さま向けの貸出です。また、中小企業向け の貸出についても97.5%は県内のお客さま向けの貸出です。

定化・健全化を進めるため

要とされるサービスを提供 地域や利用者・家族から必 めざましく変化するなか、 介護業界を取り巻く環境が

し続けるとともに経営の安

-ル」修了式

「りゅうぎんマネジメントスクー

当日は医療機関、

介護事

者

建築事業者など幅広

て解説させて頂きました。 に考えるべき戦略等につい

関心の高さが伺えました。 頂くなど介護事業に対する い業種から84名にご参加を

ミナー等を通じて県内企 琉球銀行では今後も各種

●貸出業務全般の状況		単位:百万円、先
	2012年3月末	2012年9月末
総貸出金残高	1,216,638	1,217,194
県内の貸出金残高	1,141,512	1,142,008
県内の貸出先数	95,034	95,575
県外の貸出金残高	75,125	75,186
県外の貸出先数	116	120

## ●中小企業向け貸出業務の状況

● 下 「 正 未 同 」		甲位·日万円、7
	2012年3月末	2012年9月末
中小企業向け貸出金残高	601,544	589,076
県内の中小企業向け貸出金残高	584,723	574,318
県内の中小企業向け貸出先数	10,582	10,376
県外の中小企業向け貸出金残高	16,821	14,758
県外の中小企業向け貸出先数	16	19
保証協会保証付貸出金残高(県内のみ)	66,383	62,335
保証協会保証付貸出先数	4,423	4,304

●業種別貸出業務の状況		単位:百万円
	2012年3月末	2012年9月末
製造業	65,052	53,801
農業、林業	2,085	1,934
漁業	744	741
鉱業、採石業、砂利採取業	2,193	2,347
建設業	62,544	60,040
電気・ガス・熱供給・水道業	5,529	7,462
情報通信業	10,831	10,110
運輸業、郵便業	21,534	18,900
卸売業、小売業	104,219	101,428
金融業、保険業	21,869	23,563
不動産業、物品賃貸業	265,984	280,586
医療・福祉	53,859	53,264
その他のサービス	88,881	86,198
地方公共団体	114,098	106,888
その他	397,205	409,920
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	1,216,638	1,217,194

的に取り組

んで

まいりま

取引先の資金ニーズに積極

o k L

を導入しました。

DEX」と「ActiB adアブリ「投資信託ー

Ν

て直接融資を実行いたしま である中国現地法人に対し を行う当行取引先の子会社 よび関連製品の製造・販 琉球銀 た。 行は、 建 **操資材** 

情

報

時系列の分配金実

過去の騰落チャー

ト等

ナップや各投資信託の運用

活用し、

当行で取り扱い

投

資信託INDEX」

を

これにより、

当行行員が

 $\overline{\phantom{a}}$ 

いる投資信託のライン

安定が見込まれます。 製品を県内外に販売してお 同中国現地法人は製造した における生産の拡大および 中国の現地法人の資金 今回の融資により中国 チャー ることが可能となります をスピーディーにご提示す

らに複数の投資信託

本商品は、

運転資金や設

トを合成表示できる

なり、 बृं た。 情報提供が可能となりま やキャンペーン等の的確 を活用して、 ので、 ター株により提供されるも 金融情報会社モーニングス 28拠点で業務展開する総合 7 を視覚的にお客様に確認し 11行目の採用となります。 ての広告類 いただくことも可 能により分散投資の効果 ·CM等) また、「ActiBook このサービスは、 お客様に対して商 地方銀行では当行が が 当行のほぼす (パンフレ 携帯可 っ 能 と 世界 り 能 で ツ

接融資により、 るのが現状です。

中国現地法

当行の直

人は低利で資金を調達する

向上を目指してまいります。 活動を通してお客様の利便性 琉球銀行は、 このような

a d

活用に

を拡充

への

ません。 様 ア 情報を提供しており プリ製作会社にお客 琉 球 銀行では、 上

11月より、

お客様へ

の 提 琉球銀

行では、

2012

力の向上を目指

アクティブプラス こジネスロ ctive+ り扱い開

ス㈱と提携し、 年11月26日より、 たしました。 んビジネスローン「Act 琉球銀行では、 e+(アクティブブラ の取り扱いを開始い 『りゅうぎ 2012 オリック

ローン商品です

ます。 から ネスローンで、お申し込み い事業者の方にご利用頂け ま デ 第三者保証人不要」 役立ていただける「無担保・ 備資金などの事業資金にお た 融 農林漁業含め、 に対応します 資実行までスピ のビジ 幅広

る様々な手続きや規制のた

親会社からの借入以外

にはその手段が限られてい

達については、

中国におけ

様 いります きるよう、 の資金ニーズにお応えで ービスの提供に努めてま 琉球銀行は今後ともお客 より良い商品や

当行取引先は、

現地法人に

ことができ、

親会社である

対する資金負担を軽減させ

ることができました。

琉球銀行では、

今後とも

扨 備ローン だパワー い開始

パワー」 発電設備ローン 8月1日より事業用太陽光 ました 球銀 行は、 の 取り扱いを開 2012年 「ていーだ

用太陽光発電設備口

生可能エネルギ て ۱) ا だパワー」 (太陽 は

> 備の設置資金を対象とした による事業用太陽光発電設 たは個人事業主のお客さま 対応するため、 る太陽光発電設備の需要に の固定価格買取制度」 拡大させる目的でスター した「再生可能エネル 風力、 水力等) 特に法人ま を普及 ーによ

度で、 可能エネルギー源を用 降お客さまの関心も高ま ことから、 とって" 行 い取ることを義務付けた制 事 発電された電気を一 ております 定価格買取制度」 にスター 後3 業者 再生可能エネルギ 価格で設定されている 国が定める価格で電気 2012年7月1 年 (電力会社等) 特に利潤に配 ٢ 間 制度スター は 買取価格が 設置者 は、 が買 定 再 ごいて 慮 1 固

努めてまいります ルギーの普及・拡大に寄与す ワー」により、 ズに迅速にお応えできるよう るとともに、お客さまのニー 琉球銀行は、 再生可能エネ 「ていー ーだパ

> 新たな運転資金 設備資金の調達し

1)法人または個人事業主のお客さま ご利用いただける方 (2)本ローン対象設備で発電した電力の売却代金受取を 再生可能エネルギーの固定価格買取制度」の 全量買取の対象となり、かつ発電能力が50kWh未満の 太陽光発電設備導入に係る資金

くはいのうぎん窓口にお問い



法 人/100万円以上3,000万円以内(10万円単位個人事業主/100万円以上1,000万円以内(10万円単位

保証会社

●詳しくは、りゅうぎん窓口または下記のフリーコールまでお問い合わせください。

受付/9:00~17:00 (銀行休業日は除きます。) 0120-19-8689

リゅうぎん 平成24年11月26日現在